

令和 7 年度 第 2 回 大阪市立上福島小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立上福島小学校
校園長名 池田 真一

日 時	令和 7 年 12 月 11 日 (木)		
場 所	大阪市立上福島小学校 多目的室		
出席者	委員など	安田 征雄 (会長) 矢山 英夫 (委員) 多山 将磨 (委員) 向井 章洋 (委員) 計 4 名	
	校園	池田 真一 (学校長) 橋口 富夫 (教頭) 早野 優一 (教務主任)	
	区役所	能美 雄 (保健福祉課 (子育て支援))	
議題	(1) 学校の現状について (2) 令和 7 年度「運営に関する計画」中間評価について (3) 令和 7 年全国学力・学習状況調査の結果について (4) その他		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	学校で行っている取り組みについて説明し、理解をいただいた。	○学校図書館の蔵書は精選してそろえていることが分かった。蔵書の数や種類が増えるとよいと感じた。
	(2)	令和 7 年度 上福島小学校「運営に関する計画」について説明し、理解をいただいた。 【安全・安心な教育の推進】、【未来を切り拓く学力・体力の向上】、【学びを支える教育環境の充実】それぞれについて、現状と課題を説明し、達成状況の中間評価を行った。	○校外学習や出前授業などを行い、児童の興味・関心を引き立てるような取り組みを行っている。 ○運動場が狭く、児童はどのように遊んでいるのか気になっていたが、割り当てがあることやルールを守って遊んでいることが分かった。 ○休み時間に過ごす場所として、図書館での読書や貸し出し、憩いスペースの設置、体育館の割り当て等工夫されていること、運動の得意ではない児童の居場所づくりができていることがわかつてよかったです。
	(3)	令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果について、本校の現状と課題を説明し、ご理解をいただいた。	○学習については、文章の内容を正確に読み取る力に課題があることが分かった。また、正答率について、学力の二極化している傾向がみられることが分かった。中間層の学力の向上に視点を置いていることが理解できた。 ○調べたい、交流したいという気持ちが高まっていることが分かった。 ○今後、表現をする力の向上に取り組んでいただきたい。
	(4)	今後の校区変更に関連して、通学地域や登校状況を説明し、現状を把握していただくことができた。	○登校班や見守り活動をしていただいている人々等、地域で考えねばならないこともあります、区役所とも連携してする必要があると感じている。
協議資料	○本校の取り組みについて ○令和 7 年度「運営に関する計画」(中間評価) ○令和 7 年度「全国学力・学習状況調査 (分析シート)」 ○校区変更関連資料 ○上福島小学校学校だより 6 ~ 12 月号		
備考	傍聴者 [0] 名		